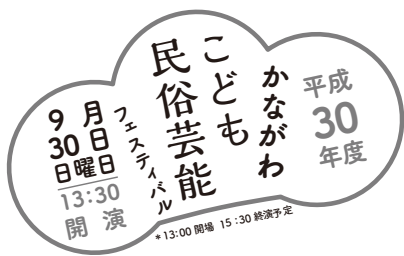


# 小さな心に芽吹いた、地域の「鼓動」。



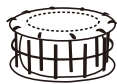
## 出演団体 *わとろび* 2018

### 鶴見の田祭り／鶴見田祭り保存会 | 横浜市鶴見区 |



**自己紹介** 鎌倉時代から伝わっていた横浜最古の民俗神事芸能である田遊びは、明治4年を最後に廃絶していました。地元有識者たちの協力を得て、旧家の蔵などから発掘した古文書をひもとき、各地の田遊びを見学・研修して、昭和62年に百余年の空白を埋めて「鶴見の田祭り」を再興しました。以来、毎年4月29日の杉山祭で、春の田起こしから秋の収穫まで、米作りのあらしを伝える「田祭り神寿歌(かみほごうた)」が奉納されています。再興30周年を迎えた平成29年に、(公財)全国税理士共栄会文化財団地域文化賞(伝統芸能分野)、(公財)ポーラ伝統文化振興第37回伝統文化ポーラ賞地域賞を受賞し、横浜市地域無形民俗文化財に登録されました。

### 野川親子太鼓 大地 | 川崎市宮前区 |



**自己紹介** 川崎市宮前区を拠点に活動しています!創立は1983年、学童保育で活動していた親子4組が、学童終了後も親子で何かできることはないかと太鼓を始めたのがきっかけです。今年5月には35周年記念公演を開催させて頂きました。親子での参加が多いのが特徴ですが、幅広い年齢層が、大家族の様な和気藹々とした雰囲気の中で日々練習し、地方自治体、地域のお祭り、老人ホームへの慰問等、様々なイベントにお声がけをいただいております。私達の演奏を聴いて「和太鼓好き」になっていただければ幸いです。

### 横須賀の虎踊／中村町内会虎踊り保存会 | 横須賀市 |



**自己紹介** 虎踊りは、獅子舞のように虎の頭をかぶった虎が暴れるように踊る踊りです。神奈川県内では横須賀市内の2つの保存会で伝承されており、「横須賀の虎踊」としてそれぞれ国選択無形民俗文化財に選択されています。近松門左衛門作の「国姓爺合戦」を題材にした虎踊りは、和唐内の登場、女兒の唐人踊り、虎踊り、最後は和唐内に虎が鎮められるという筋書きです。横須賀市野比の中村町内に伝わる虎踊りの由来について、はっきりとした記録は残っていませんが、中村町内で初めて「虎踊り」が演じられたのは、今から162年前の安政3年(1856年・黒船が浦賀に上陸した少し後)との言い伝えも残っています。現在は、毎年「北下浦ふるさと祭り」にて上演(虎芸のみ)されるほか、本来の「唐人踊り」を含めた「虎踊り披露」が白髭神社広場にて隔年で8月上旬に実施されています。

### 箱根延年の舞／箱根山・延年の会 | 箱根町 |



**自己紹介** 「延年」は、「加齢延年」即ち、人々の長寿を祝い行われた芸能の総称です。箱根山の延年は、古く鎌倉時代に盛んで、将軍が「二所詣(にしよもうで)」で箱根権現に参詣した折にこれを拝観しており、源氏の宗社たる鶴岡八幡宮創建に際しては、この箱根山の童の舞楽を取り入れ、八幡宮の別当・供僧等門弟ならびに御家人の子供たちへの伝習をも意図して、箱根山の童一行を鎌倉に招いています。箱根権現に伝えられた『延年楽譜』は、その古風をよく伝え、「箱根」という地名の由来を説いた最古の文献でもあります。この延年は、天下の嶮、箱根山の霊場を美文調にほめたたえ、朗々と箱根神社創建の由来を物語る構成で展開します。平成19年に御鎮座1250年を記念して140年振りに復活された「箱根延年」(正式名称)は、この楽譜を元にしたもので、華麗な延年の舞が地元箱根の子供等によって奉納されています。

#### | 会場 |



神奈川県立青少年センター  
紅葉坂ホール

〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘 9-1

#### | アクセス |

- JR 根岸線「桜木町駅」北改札西口から徒歩 8 分
- 横浜市営地下鉄線「桜木町駅」から徒歩 10 分
- 京浜急行線「日ノ出町駅」から徒歩 13 分
- みなとみらい線「みなとみらい駅」から徒歩 20 分
- 横浜駅東口からバス「戸部 1 丁目」下車徒歩 2 分、または「紅葉坂」下車徒歩 4 分

#### | お問い合わせ先 |

神奈川県立青少年センターホール運営課  
TEL.045-263-4475

